

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1185	(H.26)No.	1185
-----------	------	-----------	------

事務事業名	マイ保育ステーション事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
子ども部	保育幼稚園室	山岡 尚子	

会計区分	事業コード	193201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	マイ保育ステーション事業
項	児童福祉費	(小事業名)
目	児童福祉総務費	マイ保育ステーション事業

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域の身近な子育て支援の拠点であるマイ保育ステーションで育児支援を行うことにより、育児の孤立や育児不安の解消を図り、子育て環境の充実を目指す。
事業内容
地域の身近な子育て支援の拠点として、地域の公立保育所や民間保育園にマイ保育ステーションを設置し、妊婦や未就園児を持つ家庭を対象に、保育無料体験や育児相談、子育て講座、ひろば事業等の子育て支援を行い、育児の孤立や育児不安の解消を図る。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)			H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
	赤目保育所(公立)、昭和保育園(民間委託)で実施。 1. 赤目保育所 登録数:154名/121家庭、家庭支援:相談件数(56件)、保育半日無料体験:利用数(33人)、ひろば事業:利用数(延べ229家庭) 2. 昭和保育園 登録数:211名/163家庭、家庭支援:相談件数(85件)、保育半日無料体験:利用数(49人)、ひろば事業:利用数(延べ166家庭)	赤目保育所(公立)、昭和保育園(民間委託)で実施。 1. 基本事業 ①家族支援事業(育児体験・育児講座) ②保育無料体験事業(半日・年度内1回) ③ひろば事業 ④育児相談事業 ⑤講習会の実施 2. 地域支援活動	条件の整った施設から実施し、拡大予定	H28年度と同じ	H28年度と同じ		

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	4,268千円	4,283千円	8,495千円	8,495千円	8,495千円
内訳(千円)					
国・県支出金	2,800	2,800	5,600	5,600	5,600
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 1,468	1,483	2,895	2,895	2,895
人工数					
職員	0.09人	0.17人	0.17人	0.17人	0.17人
臨時職員等	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	(0千円) 845千円	1,445千円	1,445千円	1,445千円	1,445千円
①+②総事業費	(0千円) 5,113千円	5,728千円	9,940千円	9,940千円	9,940千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
・公立保育所1箇所、民間保育園1箇所で開催。 ・かがやきとの連絡会議を持ち、連携を図りながら、身近な子育て支援の拠点として育児支援を進めた。	民生児童委員の選出ブロックである8ブロック毎に1箇所以上の設置に向け、条件が整った施設より、事業拡大を進めていく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	関係機関だけでなく、地域との連携を密にしながら、孤立や育児不安の解消に向けた支援を図ることができた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	名張市社会福祉協会(昭和保育園)に委託を行い、マイ保育ステーションの取組を実施している。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
地域の身近なところでの子育て支援が必要なことから、保育計画等をふまえ設置場所等検討していく。	ぱりっ子すくすく計画